

第88回 センバツ 高校野球 第5日

打撃練習に汗を流す八学光星ナイン。24日午前、兵庫県伊丹市の伊丹スポーツセンター野球場



3年連続9回目の八学光星、4年連続40回目の龍谷大平安(京都)。全国屈指の強豪校が、第7日の26日第1試合(午前9時開始)で、2014年のセンバツと同じく、2

回戦で激突する。同大会では八学光星が2-8で完敗しており、雪辱に燃えている。八学光星・仲井宗基監督(45)と平安・原田英彦監督(55)に話を聞いた。(本田海輝)

光星、あす龍谷大平安(京都)戦



八学光星 仲井宗基監督

原田監督 絶対先制点ほしい

「相手チームの印象は。八学光星・仲井監督 圧倒的な試合運び、力強い打撃、隙のない走塁や守備。本場にレベル

仲井監督 チャンスで確実に

「高いチーム。龍谷大平安・原田監督 非常に元気があふれている。このところ3年連続の出場で常連校。本場に普

分のペースで投球をしている。ストライクを取りにくる球をたたきたい。絶対に先制点を取り、中押し、ダメ押しといきたい。1-2年ぶりの再戦となる。仲井監督 2年前とは選手も変わっているのと同じくらいではない。ちょっとした隙を見せると一気に畳み込まれるの

で、隙がないようにしたい。原田監督 強打のイメージが毎年ある。当時はどう相手守備を崩すかを先に考えた。今回はどういふ展開になるか全く予想できない。

「警戒する選手は。仲井監督 市岡投手をのびのびと投球させると厳しい。打線は全員だが、特に4番橋本、5番岡田が1回戦で素晴らしいホームランを打ったので、長打に注意したい。」

原田監督 左打者の1番伊藤、3番田城。足が速く、塁へ出すと神経を使う。一気込みは。仲井監督 二回最近、初戦は勝つがその次にいけない。なんとかものできるよう、とにかく手力で頑張る。

原田監督 (八学光星は)元気があふれている。その盛り上がり、雰囲気は負けないように戦いたい。

光星、直球打ち込み 左腕念頭に2時間汗

第88回選抜高校野球大会に出場している八学光星ナインは24日、兵庫県伊丹市の伊丹スポーツセンター野球場で、前日と同様に打撃練習を行った。約2時間の練習を行った。

八学光星は第7日の26日、龍谷大平安(京都)との2回戦に臨む。平安は1回戦で明徳義塾(高知)に7-1で快勝。高線は2者連続本塁打を含む。合間にはバント練習だ。(本田海輝)

む計15安打を放つておや、左投手のけん制球を打つ。八学光星と同じく強打が売りに出ている。伊丹市の伊丹スポーツセンター野球場で、前日と同様に打撃練習を行った。約2時間の練習を行った。

八学光星ナインは、この日の練習で、球速を140km/hに設定したバッチェインクマシンなどで、主に直球対策に取り組んでやっていた」と意気込みだ。

「調子は維持している。チームの練習を行った。」

1回戦の開星(島根)戦で2失点投じた櫻井は、柵越えの当たりを放ち打撃も好調。調子は維持している。チームの練習を行った。」

安藤譲二投手(3年)



光星

冬場の鍛錬が実を結び、県勢では唯一のベンチ入り。初戦での出場はなかったが、ベンチ内で声を張り上げ、チームを適気付けた。

イカの刺し身恋しい

八戸市出身とあり、大好物はイカの刺し身。大阪入りしてからは口にしておらず、「八戸のイカが恋しいです」と照れ笑いを浮かべる。

ここ数日の練習で、変化球の制球力に磨きがかかり、いつでも登板できるような準備は万端。持ち味のストレートでいいコースを突く投球がしたい」と目を輝かせた。

(白銀中出身、177cm、71kg、右投げ右打ち)